

日程	時間	講演名	会場	演題番号	氏名 (敬称略)	可否	UMIN演題名	所属
10日 (土)	12:55- 13:55	特別講演1	A会場	SL1	山田 泰広	可	細胞分化とがんの発生 ～皮膚科医に向けて～	東京大学医科学研究所システム疾患モデル研究センター 先進病態モデル研究分野
10日 (土)	16:40- 17:40	特別講演2	A会場	SL2	北島 康雄	可	皮疹の因数分解：コモンディーズに紛れた希な皮膚疾患を絶対見逃さないために	岐阜大学名誉教授 社会医療法人厚生会木沢記念病院
11日 (日)	11:10- 12:10	特別講演3	A会場	SL3	齋藤 邦明	可	トリプトファン-キヌレニン代謝を基軸とした創薬・診断薬開発～皮膚科免疫関連疾患を視野に入れて～	藤田医科大病態制御解析学/先進診断システム探索研究部門、京都大学人間健康科学系専攻
10日 (土)	12:55- 13:55	教育講演1	B会場	EL1	矢部 大介	不可	わが国における糖尿病の現状と皮膚科との診療連携の必要性	岐阜大学内分泌代謝病態学分野
10日 (土)	12:55- 13:55	教育講演2 【共通講習】	C会場	EL2	馬場 尚志	可	適切な感染制御を目指して ～変化する社会、変わらない基本～	岐阜大学附属病院生体支援センター
10日 (土)	14:10- 15:10	教育講演3	A会場	EL3	梶島 健治	不可	皮膚免疫を科学する	京都大学
10日 (土)	14:10- 15:10	教育講演4	B会場	EL4	山上 淳	可	ここまでわかってきた天疱瘡	慶應義塾大学
11日 (日)	9:10- 10:10	教育講演5	B会場	EL5	秋山 真志	可	角化症を科学する	名古屋大学
11日 (日)	10:30- 11:30	教育講演6	B会場	EL6	田中 勝	可	進化するダーモスコピー	東京女子医大東医療センター
11日 (日)	13:30- 14:30	教育講演7	A会場	EL7	青山 裕美	可	汗と痒みを科学する	川崎医科大学
11日 (日)	14:40- 15:40	教育講演8	A会場	EL8	阿部 理一郎	可	薬疹を科学する	新潟大学
10日 (土)	9:35- 11:35	シンポジウム1 難治なcommon disease を考える	A会場	SY1-1	室田 浩之	可	痒疹と皮膚掻痒症:診療ガイドラインとその周辺	長崎大学
				SY1-2	周 円	可	下腿潰瘍の診断	岐阜大学
				SY1-3	山崎 研志	可	酒皸・赤ら顔	東北大学
				SY1-4	伊藤 泰介	可	難治な脱毛症を考える	浜松医科大学
10日 (土)	9:35- 11:35	シンポジウム2 皮膚がん治療を科学する	B会場	SY2-1	加藤 裕史	可	皮膚がん手術の進歩	名古屋市立大学
				SY2-2	藤澤 康弘	可	悪性黒色腫の最新治療	筑波大学
				SY2-3	並川 健二郎	可	進行期非メラノーマ皮膚がんの最新治療	国立がん研究センター中央病院
				SY2-4	松山 かなこ	可	がん治療で皮膚科医が遭遇する副作用	岐阜大学
11日 (日)	9:00- 11:00	シンポジウム3 乾癬治療—医療連携を考える	A会場	SY3-1	橋本 由起	可	病診連携における工夫と実践 ～病院の立場から～	東邦大学
				SY3-2	伊藤 秀明	可	生物学的製剤における病診連携 ～クリニックの立場から～	ぎなん皮ふ科クリニック
				SY3-3	田中 領	可	岐阜大学病院における乾癬性関節炎に対する院内連携	岐阜大学地域医療運動器医学
				SY3-4	Dino Tsai	可	Medical Cooperation in the field of psoriasis in Taiwan	Dianthus Medical Group/Taiwan Adventist Hospital/Dr. Huang Dermatology Clinic, TAIWAN
11日 (日)	13:30- 15:30	シンポジウム4 血管炎・膠原病を科学する	B会場	SY4-1	川上 民裕	可	臨床医の立場から血管炎を科学する	東北医科薬科大学
				SY4-2	宮崎 龍彦	可	血管炎を科学する—病理医の立場から—	岐阜大病理部
				SY4-3	濱口 儒人	可	全身性強皮症：診断と治療の最前線	金沢大学
				SY4-4	室 慶直	可	皮膚筋炎を科学する	名古屋大学
10日 (土)	16:40- 17:40	日本皮膚科学会 専門医指導医講習会	E会場	指導医1	石河 晃	可	専門医制度の概説と最新情報	東邦大学
				指導医2	佐山 浩二	可	専門医資格の更新	愛媛大学